

事務事業名	独居高齢者等除雪サービス事業		<input type="checkbox"/> 実施計画上の主要事業	法令根拠			
政策名	総合計画体系	所属部門	住民福祉 部 保健福祉 課 福祉 係(グループ)				
施策名		課長名	江口 久子	担当者名	西田 昌樹 (内558)		
基本事業名		予算科目	会計	款	項	目	事業
全庁共通課題	<input type="checkbox"/> 協働のまちづくり		<input type="checkbox"/> 男女共同参画	<input type="checkbox"/> 食のまちづくり	環境	次世代	
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ		<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返	<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度	全体計画の投入量を記入 ↳ ( 開始年度 年度 ~ ) ↳ ( 年度 ~ 年度 )		

事業概要 おおむね15cm以上の積雪があった際に、独居高齢者等の玄関から公道までを除雪する事業。	全体計画	(単位:千円)
	投入量	特定財源
		一般財源
		その他
		事業費計(A)
		正規職員従事人数
人件費	人件費計(B)	
	トータルコスト(A)+(B)	

1 現状把握の部 (DO)

(1) 事務事業の目的と効果  
手段(具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)

16年度実績  
委託事業者である社協と委託契約をし、事業実績の請求に基づいて委託料を支払う。住民製課税世帯は利用者負担もあることから課税調査を実施する。道補助事業のため道に対して補助申請などを行なう。

17年度計画  
平成16年度と同様であるが、道補助が廃止のため補助申請などは行わない。

対象(誰、何を対象にしているのか)\*人や自然資源等  
おおむね65歳以上の独居高齢者、高齢者のみの世帯、身体障害者の方がいる世帯で除雪を必要とする世帯の方。

意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)  
緊急時における安全の確保と肉体的、金銭的負担の軽減を図る。

結果(どんな結果に結び付けるのか)  
雪に関係なく通常の生活をする事ができる。

活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない	
名称	単位
ア 委託料	千円
イ	
ウ	
対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない	
名称	単位
ア 該当者数	人
イ	
ウ	
成果指標(対象における意図された対象の程度)数字は記入しない	
名称	単位
ア 積雪量	cm
イ	
ウ	
上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない	
名称	単位
ア 公道までの外出が楽だったと感じた者	人
イ	
ウ	

(2) 総事業費・指標等の推移

投入量	単位	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	年度
		(実績)	(実績)	(実績)	(見込)	(目標)	(目標)	(最終目標)
事業費	特定財源	千円 87	千円 210	千円 327				
	一般財源	千円 29	千円 70	千円 108	219			
	その他	千円						
	事業費計(A)	千円 116	千円 280	千円 435	219	0	0	0
人件費	正規職員従事人数	人 1	人 1	人 1	1			
	人件費	年間		0.0084				
	人件費計(B)	千円 0	千円 0	千円 78	0	0	0	0
	トータルコスト(A)+(B)	千円 116	千円 280	千円 513	219	0	0	0
活動指標	ア 千円	116	280	435				
	イ							
	ウ							
対象指標	ア 人	101	122	136				
	イ							
	ウ							
成果指標	ア cm	145	220	310				
	イ							
	ウ							
上位成果指標	ア 人							
	イ							
	ウ							

(3) 事務事業の環境変化・町民意見等

この事務事業を開始したきっかけは何か?  
積雪時の通路の確保と、肉体的な負担の軽減。

事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期と比べてどう変わったのか?  
特に変化なし。

この事務事業に対して関係者(町民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられていますか?  
農村部の場合は対応できないのか。

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価					
目的 妥当性 評価	政策体系との結びつき この事務事業の目的は町の政策体系に結びつくか？意図することが上位施策に結びついているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 結びつかない [理由] <input type="checkbox"/> 結びつく [理由]	[理由] ↘	3 改革・改善方向の部へ	在宅福祉サービスではあるものの、政策とは結びつきが非常に弱い。単なる町の道路除雪と同義の感がある。
	公共関与の妥当性 なぜこの事業を町が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input checked="" type="checkbox"/> 手が引ける [理由] <input type="checkbox"/> 手が引けない [理由]	[理由] ↘	3 改革・改善方向の部へ	高齢や障害があり除雪ができないため、通路が確保されていない場合、万が一の時の危険はあるが、有料で除雪してもらえる時代なので経済的支援の色が強い。
	対象・意図の拡大又は縮小余地 対象と意図の拡大・縮小の余地はないか？(拡大による成果向上、限定・縮小による公的関与の適正化やコスト削減はできないか)	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がある [理由] <input type="checkbox"/> 適切である [理由]	[理由] ↘	3 改革・改善方向の部へ	降雪による弱者を限定していることから対象者の拡大は無理であるが、地域の助け合い機能が充実すれば縮小しても問題ないと思われる。
	成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input type="checkbox"/> 余地がある [原因] <input checked="" type="checkbox"/> 余地がない [理由]	[理由] ↘	3 改革・改善方向の部へ	除雪という行為のみで完了している実態から、安否確認も含め何らかの地域とのつながりも必要。
	廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無と有の場合の問題解決策	<input checked="" type="checkbox"/> 影響無 3 改革・改善方向の部へ <input type="checkbox"/> 影響有 【具体的な影響】 ↘ 【問題解決策】 ↘	[理由] ↘	3 改革・改善方向の部へ	民間などで実施できる。
有効性 評価	類似事業との統廃合余地 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合余地はないか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ↘ (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 上記他に手段等の統廃合が可能 3 改革・改善方向の部へ <input type="checkbox"/> 上記他に手段はあるが統廃合できない ↘ [理由]	[理由] ↘	3 改革・改善方向の部へ	類似する事業はない。
	全庁共通課題の貢献 全庁共通課題の解決に対してこの事業はどんな貢献をしましたか？	<input type="checkbox"/> 貢献した ↘ 【具体的に】 <input type="checkbox"/> 貢献していない ↘	[理由] ↘	[理由] ↘	【全庁共通課題にもかかわらず貢献していない場合はその理由】
	事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(工法の適正化など)事業費を削減した場合の影響の有無と、問題解決策	<input type="checkbox"/> 影響無 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 【具体的な影響】 ↘ 【問題解決策】 ↘	[理由] ↘	3 改革・改善方向の部へ	事業費を削減するためには委託単価を下げるか、今以上に個人負担をしてもらう。委託単価を下げることで担い手がなくなる。個人負担を導入することで利用者の手控えも考えられる。問題解決法としては、ボランティア的な受託団体に委託する。
効率性 評価	人件費(業務所要時間)の削減余地 成果を下げずに所要時間を削減できないか？成果を下げずに低賃金の担当者で遂行できないか？(アウトソーシングなど)	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 3 改革・改善方向の部へ <input type="checkbox"/> 不可能 [理由]	[理由] ↘	3 改革・改善方向の部へ	町が行なう場合では、現行が最小限と考える。
	公平性 評価 受益者負担の適正化余地 受益者負担と一般財源が公平・公正な配分になっているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 適正化余地がある [理由] <input type="checkbox"/> 適正化余地がない [理由]	[理由] ↘	3 改革・改善方向の部へ	住民税課税世帯のみ有償となっているが、一律利用者負担制の導入。

3 改革・改善方向の部(PLAN)																						
(1)今後の事業の方向性(改革改善案) <input checked="" type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)  ほとんどの高齢者世帯は無償の対象となっている。このまま町が関与するのであれば所得制限の見直しを図るべき。	(3)改革・改善による期待成果 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td>×</td> <td></td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上			×	維持				低下	×		×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上			×																		
	維持																					
	低下	×		×																		
(2)改革, 改善を実現する上で解決すべき課題は何ですか？それをどう解決していきますか？  応分負担はどのくらいが適切であるか、対象者の世帯状況、所得状況などを把握し実費負担を念頭に検討する。																						